



中央区支え合いのまち 推進協議会だより

第29号
令和8年4月30日
編集/発行
中央区支え合いのまち
推進協議会事務局
電話：043-221-2150



地域の皆さんの居場所づくり

「みんなのたまりば わ」は、中央区仁戸名町で地域の皆さんが気軽に立ち寄れる居場所として、お豆腐屋さんを改装して作られた地域のコミュニティスペースです。

日中一人で過ごしがちな高齢者、外に出て人と触れ合う機会が減っている子育て中のパパさん・ママさん、地域の小中学生などが集い、おしゃべりしたり、運動したり、勉強したりできる場所としてオープンしました。

高齢者向けの脳トレや、卓球大会、ランチ会や手づくりのワークショップなどが開催され、小中学生から高齢者まで、様々な世代の方々が交流を楽しんでいます。

また、定期的に「無料よろず相談会」が開かれています。民生委員、介護福祉士、社会福祉士、看護師、ケアマネジャー、ファイナンシャルプランナー、整理収納アドバイザーなどが相談員となって、解決に向けた様々な方法の提案や、必要な機関につなぐことができる体制をとっています。

なお、これらの事業は、地域課題を解決するための事業として、令和7年度から中央区地域活性化支援事業の補助金を活用して実施されています。令和8年度以降は、イベントの規模の拡大や、地域への定着とさらなる発展を目指して活動していく予定です。



中央区地域活性化支援事業
補助金についてはこちら
(令和8年度の募集は
終了しています)



【お問い合わせ】

中央区地域づくり支援課 電話：043-221-2105

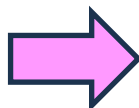
ぷらっとCHUO

ぷらっとCHUOは、中央区の地域支援プラットフォーム（ホームページ）。地域活動は多くの活動主体が強みを持ち寄りながら連携することが求められる時代に。

地域で活動する団体の情報収集や情報発信等を通じて、継続的な団体運営をサポートしています。

ぜひご活用ください。

ホームページはこちら



高齢者の「できる」を引き出す買い物支援




買い物支援の形は様々です。高齢者の「できる」を引き出す支援によって、**自助**と**互助**の更なる推進を目指しませんか。

多様な買い物手段の例



買い物手段には、それぞれ特長があります。**情報提供**や、現在の状況に適した手段を**一緒に考えること**も支援（支え合い）です。

本人の「できる」を引き出す買い物支援の例

買い物便利グッズの活用	買い物手段の組み合わせ	新しい買い物スタイルへの支援
<p>リュックや買い物カート、キャリーバッグを活用することで、重い荷物を持つ負担を軽減。高齢者が自分で買い物を継続できます。</p> 	<p>例えば、葉物野菜や鮮魚は商品を見て選びたいので、移動販売で購入。米や牛乳など、重い物は定期宅配を利用することで無理なく買い物を継続できます。</p> 	<p>無人レジ、キャッシュレス決済、オンライン注文など、便利な買い物スタイルが増えています。高齢者がこれらに対応できるよう支援することも大切です。</p> 

詳しくは
第2回
推進協



【お問い合わせ】千葉市生活支援コーディネーター中央区（電話：070-3105-8246）

中央区内の地域福祉活動の紹介

地区部会エリアでの取組みについてご紹介します！

中央東地区部会エリア

中央東地区部会では、認知症になっても、その人らしく安心して暮らせる地域づくりを目指して、認知症サポーターの養成に取り組んでいます。

まずは、令和7年8月に地区部会役員の約半数にあたる27名が認知症サポーター養成講座を受講し、令和8年2月には、地域内の16町内自治会会員向けに、3会場4回に分けて講座を開催し、81名の参加がありました。

講座はあんしんケアセンター中央・あんしんケアセンター千葉寺と社会福祉協議会中央区事務所が協力して開催し、認知症に関する講義や認知症の方との接し方を考える寸劇、グループでの話し合い等の内容に、各回とも多くの方が熱心に参加していました。

中央東地区部会では、会員の10%にあたる300人のサポーター養成を目標に、3年間かけて認知症サポーター養成講座を実施する予定です。



中央区支え合いのまち推進協議会だよりは、町内自治会を通じて回覧します。町内自治会に加入されていない集合住宅等については、お申し出いただければ管理組合代表者等へ郵送いたします。（各戸への配布はいたしません。）

また、保健福祉センター、区役所、公民館、市民センター等でも閲覧できます。ご希望の際は、下記までご連絡ください。

【お問い合わせ】中央区支え合いのまち推進協議会事務局 電話：043-221-2150

